



品木ダム 環境体験アミューズメント



現在の品木中和工場

「死の川」を蘇らせた世界初の事業 環境学習の新たな段階へ

日本有数の温泉地として名高い草津温泉一帯で展開される「中和事業」をご存じだろうか。

豊かな温泉をもたらす白根山は、硫黄成分を主体とした火山で、その地層から湧き出す水は、硫黄のため極めて強い酸性を有している。それを源流とする吾妻川は、生活水に利用できないばかりか、生物すら住めない「死の川」であった。この川の水質改善を図るといふ壮大な事業こそ、吾妻川の中和事業なのである。この事業が本格稼働したのは昭和40年のことで、世界でも前例を見ない画期的な水質浄化事業だった。そして、その一環として特殊なダムも誕生した。中和の促進と中和による生成物を堆積させるために建設された「品木ダム」である。

ダム建設に関しては、昨今何かと話題が多い。そのなかで、中和事業と品木ダムを環境改善の金字塔として再評価する動きが出てきている。